

発掘された名前

2023 4/21 [金] - 12/17 [日]

観覧無料

新潟県埋蔵文化財センター

| 開館時間 | 午前9時～午後5時

期間中は休館日無し

三国真人刻書瓦 (佐渡博物館)



威奈大村骨蔵器 (レプリカ)
(新潟県立歴史博物館)

新潟県の歴史を書きかえた古代から中近世までの木簡・墨書土器をはじめとする
県内で出土した文字資料の中から、「名前」に焦点を当てます。

人名、役所名、施設名、地名など多様な「名前」からみえる人と社会の実像に迫ります。

主催 新潟県埋蔵文化財センター 指定管理：公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

後援 新潟日報社／朝日新聞新潟総局／毎日新聞新潟支局／読売新聞新潟支局／
NHK新潟放送局／BSN新潟放送／NST新潟総合テレビ／
TeNYテレビ新潟／UX新潟テレビ21／ラジオチャット・エフエム新津



まいぶんちゃん



佐渡を世界遺産に



新潟県埋蔵文化財
センターHP

発掘された名前

2023 4/21[金] - 12/17[日]



馬越遺跡「三宅」
(加茂市教育委員会)

岩ノ原遺跡「石井庄」

展示替えのご案内

展示品保護のため複数回の展示替えがあります。詳細は、HP等でご確認ください。

	第1期	第2期	第3期
新潟市文化財センター所蔵の展示品	4月21日～6月29日	6月30日～9月21日	9月22日～12月17日
長岡市教育委員会所蔵の展示品	4月21日～6月15日	7月14日～9月7日	10月20日～12月17日

佐渡市教育委員会所蔵の展示品は4月21日～10月31日、五泉市教育委員会所蔵の展示品は7月1日～12月17日までの展示です。

会期中の講演会

時間 13:50～15:20 (13:20開場)

聴講無料・先着80名・事前申込不要・
オンライン配信限定50名・HPから要申込。

日程	講演会名	講師
1 4月23日(日)	「企画展1の見どころ」	佐藤友子(新潟県埋蔵文化財センター)
2 5月14日(日)	「発掘された古代人名録(男性編)」	小林昌二氏(新潟大学名誉教授)
3 5月28日(日)	「史跡 斐太遺跡群 釜蓋遺跡の発掘調査」	湯尾和広氏(上越市教育委員会)
4 6月25日(日)	「発掘された古代人名録(女性編)」	浅井勝利氏(新潟県立歴史博物館)
5 7月16日(日)	「はじめてのジェンダー考古学」	菱田淳子氏(兵庫県立考古博物館)
6 7月30日(日)	「小千谷の遺跡 最前線!～モノと地形から読み取る小千谷の特徴～」	白井雅明氏(小千谷市教育委員会)
7 8月6日(日)	「文字資料から見た越佐の地名」	相澤 央氏(帝京大学)
8 8月27日(日)	「発掘された中世文字資料から見えたもの」	前嶋 敏氏(新潟県立歴史博物館)
9 9月10日(日)	「古代の文字文化とジェンダー」	三上喜孝氏(国立歴史民俗博物館)
10 10月29日(日)	「新潟市内から発掘された名前」	奈良佳子氏(新潟市文化財センター)
11 11月19日(日)	「長岡市内から発掘された名前」	丸山一昭氏(長岡市立科学博物館)

交通のご案内

第1回「まいぶんまつり」 6月4日(日) 花と遺跡のふるさとフェスタも同日開催! イベント多数
第2回「まいぶんまつり」 10月9日(月・祝) 花と遺跡の秋まつりも同日開催。詳細はHPで。



まいぶんちゃん



※新潟西ICは福島方面からの出入はできません

- JR
古津駅から徒歩約25分、新津駅からタクシー約15分
- 車
磐越自動車道、新津ICから国道460号線經由国道403号三条・加茂方面へ、約15分
道順は、国道403号「県立植物園入口」交差点に大きな案内看板あり。公園内メイン道路から新潟美術館と県立植物園の間の赤レンガ道を直進400m。
- バス
新津駅東口から、秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約25分、「美術館・植物園前」下車。
徒歩3分など
- 駐車場
駐車場(無料)76台、障がい者用1台(正面玄関前)

指定管理者:公益財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団
〒956-0845 新潟市秋葉区金津93番地1
TEL:0250-25-3981 FAX:0250-25-3986
ホームページ: <https://www.maibun.net/>

SNSで情報発信しています

Twitter



Facebook



YouTube

